



祝 辞

北海道知事 高橋 はるみ
(北海道渡島総合振興局長 小田原輝和)

北海道渡島総合振興局長の小田原でございます。
高橋知事にご案内をいただきましたが、所用のため出席が叶いませんでしたので、知事から預かってまいりましたメッセージを私から代読させていただきます。

第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会並びに第61回北海道小学校長会教育研究函館大会をお喜び申し上げますとともに、ご来道いただいた皆様に心から歓迎いたします。

また、全国の小学校長会の皆様には、日頃より、学校教育の充実と発展にご尽力されていることに、深く敬意を表します。

この度の北海道胆振東部地震では、大きな揺れや大規模な停電により、子どもたちはもとより、学校施設にも様々な影響がありました。災害対応いただいた皆様、そして、温かいご支援をいただいた全国の皆様にお礼を申し上げます。

さて、グローバル化やICT化の進行など社会環境が大きく変化する中、子どもたちには、状況の変化に柔軟に対応できる能力を身に付けることが求められるとともに、望ましい生活習慣の定着や、学校や通学における安全・安心の確保など、教育現場を取り巻く課題も複雑かつ多様化しています。

こうした潮流に対応し、子どもたちの生きる力を一層育むため、2020年度からの新たな学習指導

要領の全面実施に向けて、道といたしましても、学校・家庭・地域のつながりを深め、子どもたちが未来を切り拓くために必要な資質・能力の育成など、教育の更なる充実に取り組んでいるところです。

8年ぶりに本道で開催される本大会において、全国の小学校長の皆様が一堂に会して、人間性豊かな社会の形成に向けて研究、討議されることは大変意義深く、本道はもとより、我が国の小学校教育の発展につながることを大いに期待しています。

北海道は今、木々は紅葉に色づき、食も豊かな秋を迎えています。皆様には是非、この機会に本道の魅力をお楽しみいただければ幸いです。

結びに、全国連合小学校長会のますますのご発展と、ご参加の皆様のご健勝を祈念し、お祝いの言葉といたします。